

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年10月25日(2018.10.25)

【公表番号】特表2017-531395(P2017-531395A)

【公表日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-040

【出願番号】特願2017-518285(P2017-518285)

【国際特許分類】

H 04 N 19/124 (2014.01)

H 04 N 19/70 (2014.01)

H 04 N 19/136 (2014.01)

H 04 N 19/176 (2014.01)

H 04 N 19/174 (2014.01)

【F I】

H 04 N 19/124

H 04 N 19/70

H 04 N 19/136

H 04 N 19/176

H 04 N 19/174

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月12日(2018.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビデオデータを復号する方法であって、前記方法は、

前記ビデオデータ中で、オフセット値を受信することと、

前記ビデオデータの1つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定することと、

前記1つまたは複数のブロックについてのR G B色空間量子化パラメータの赤色、緑色、および青色を決定することと、ここにおいて、前記R G B色空間量子化パラメータを決定することは、Y C b C r色空間量子化パラメータのルーマ-クロマに前記オフセット値を加算することを備える、

前記R G B色空間量子化パラメータの値がしきい値を下回っていることに応答して、変更されたR G B色空間量子化パラメータを決定するために前記R G B色空間量子化パラメータを変更することと、

前記変更されたR G B色空間量子化パラメータに基づいて、前記1つまたは複数のブロックからの1つのブロックの変換係数を量子化解除することとを備える、方法。

【請求項2】

前記ビデオデータの前記1つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定することは、前記ビデオデータについてのクロマフォーマットを決定することを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

4:4:4のクロマフォーマットを決定したことに応答して、適応色変換が有効にされ

ると決定すること

をさらに備える、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

4 : 4 : 4 以外のクロマフォーマットを決定したことに応答して、適応色変換が無効にされると決定すること

をさらに備える、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ビデオデータの前記 1 つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定することは、前記ビデオデータ中のシンタックス要素をパースすることを備え、ここにおいて、前記シンタックス要素は、適応色変換が有効にされるかどうかを示す、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記シンタックス要素がピクチャパラメータセット (PPS) 中でシグナリングされる、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記しきい値が 0 であり、ここにおいて、前記変更された量子化パラメータの値が 0 よりも大きいかまたはそれに等しい、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記変更された R G B 色空間量子化パラメータが、51 + 前記オフセット値よりも小さいかまたはそれに等しい、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

ワイヤレス通信デバイスの受信機で、前記ビデオデータを受信することと、

前記ワイヤレス通信デバイスのメモリに前記ビデオデータを記憶することと、

前記ワイヤレス通信デバイスの 1 つまたは複数のプロセッサ上で前記ビデオデータを処理することと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記ワイヤレス通信デバイスは電話ハンドセットを備え、ここにおいて、前記ワイヤレス通信デバイスの前記受信機で前記ビデオデータを受信することは、ワイヤレス通信規格に従って、前記ビデオデータを備える信号を復調することを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記オフセット値が前記量子化パラメータに加算されるべきであると示すフラグを受信すること

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記量子化解除された変換係数に基づいて、前記ビデオデータについての残差ブロックを決定することと、

予測ブロックを決定することと、

ビデオデータの再構成ブロックを決定するために、予測ブロックに前記残差ブロックを加算することと

をさらに備える、方法。

【請求項 13】

前記ビデオデータを復号する前記方法が、ビデオ符号化プロセスの一部として実行される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

ビデオデータを復号するための装置であって、前記装置は、

前記ビデオデータ中で、オフセット値を受信するための手段と、

前記ビデオデータの 1 つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定するための手段と、

前記 1 つまたは複数のブロックについての R G B 色空間量子化パラメータの赤色、緑色、および青色を決定するための手段と、前記 R G B 色空間量子化パラメータを決定することは、Y C b C r 色空間量子化パラメータのルーマ - クロマに前記オフセット値を加算することを備える。

前記 R G B 色空間量子化パラメータの値がしきい値を下回っていることに応答して、変更された R G B 色空間量子化パラメータを決定するために前記 R G B 色空間量子化パラメータを変更するための手段と、

前記変更された R G B 色空間量子化パラメータに基づいて、前記 1 つまたは複数のブロックからの 1 つのブロックの変換係数を量子化解除するための手段とを備える、装置。

【請求項 1 5】

1 つまたは複数のプロセッサによって実行されたとき、前記 1 つまたは複数のプロセッサに、

前記ビデオデータ中で、オフセット値を受信することと、

前記ビデオデータの 1 つまたは複数のブロックについて、適応色変換が有効にされると決定することと、

前記 1 つまたは複数のブロックについての R G B 色空間量子化パラメータの赤色、緑色、および青色を決定することと、ここにおいて、前記 R G B 色空間量子化パラメータを決定することは、Y C b C r 色空間量子化パラメータのルーマ - クロマに前記オフセット値を加算することを備える。

前記 R G B 色空間量子化パラメータの値がしきい値を下回っていることに応答して、変更された R G B 色空間量子化パラメータを決定するために前記 R G B 色空間量子化パラメータを変更することと、

前記変更された R G B 色空間量子化パラメータに基づいて、前記 1 つまたは複数のブロックからの 1 つのブロックの変換係数を量子化解除することとを行わせる命令を記憶するコンピュータ可読記憶媒体。